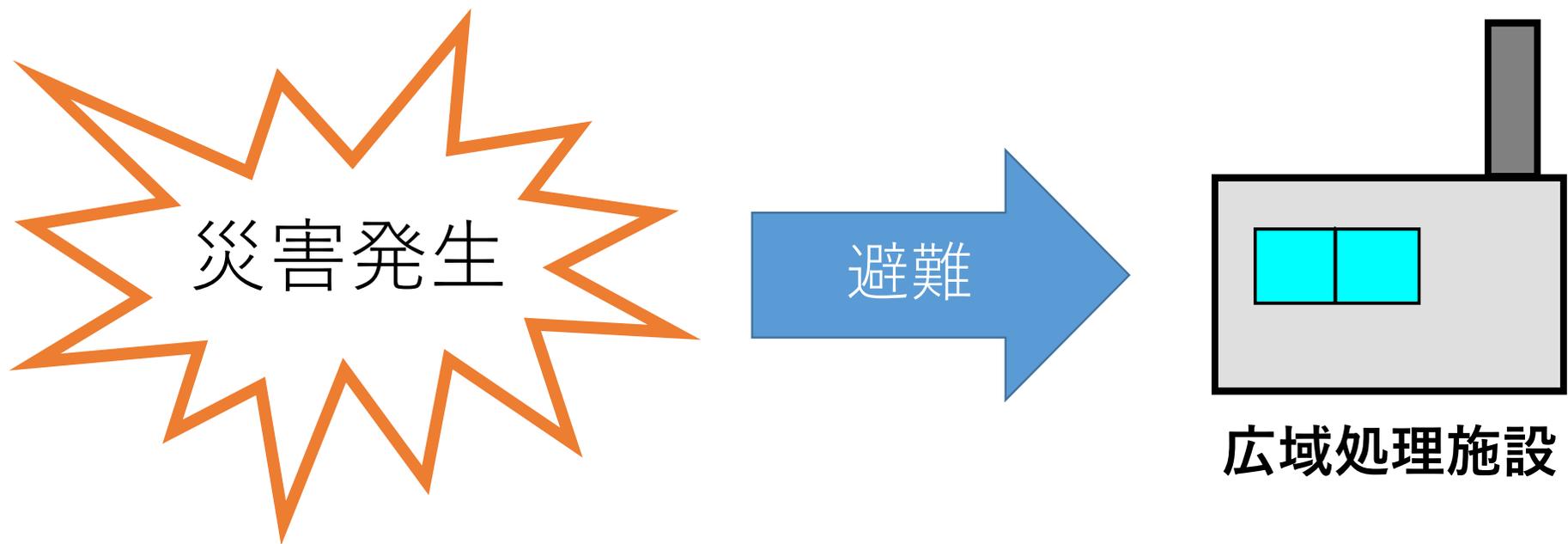


避難場所について



これまでの避難場所（旧岡南環境センター）

- ・ 地元連合町内会との覚書による非公開の避難場所でした。
- ・ ハザードマップに掲載されておきませんので、一部の住民の方しか知らない避難場所でした。

これからの避難場所（広域処理施設）

- ・ 岡山市地域防災計画の「指定緊急避難場所」に準じた避難場所になります。
- ・ ハザードマップにも掲載されるので、多くの住民の方が知ることができます。

「指定緊急避難場所」とは

- ・ 災害発生後の一次避難場所です。
- ・ 長期の避難を想定しているものではなく、災害から命を守るために緊急時に逃げ込むことが可能な場所という位置づけとなります。
- ・ 避難が長期化する場合は、原則として指定避難所（小中学校など）に移動していただきます。

物資について（予定）

一次避難に必要な食料・物資を配備します。
収容人数200人×1日分を想定しています。

クラッカー	200食	} 危機管理室が配備
アルファ米	200食	
飲料水（500ml）	200本	
毛布	200枚	

+ 粉ミルク、哺乳びん、紙おむつ など（環境施設課が独自に配備）

避難誘導、物資の提供について

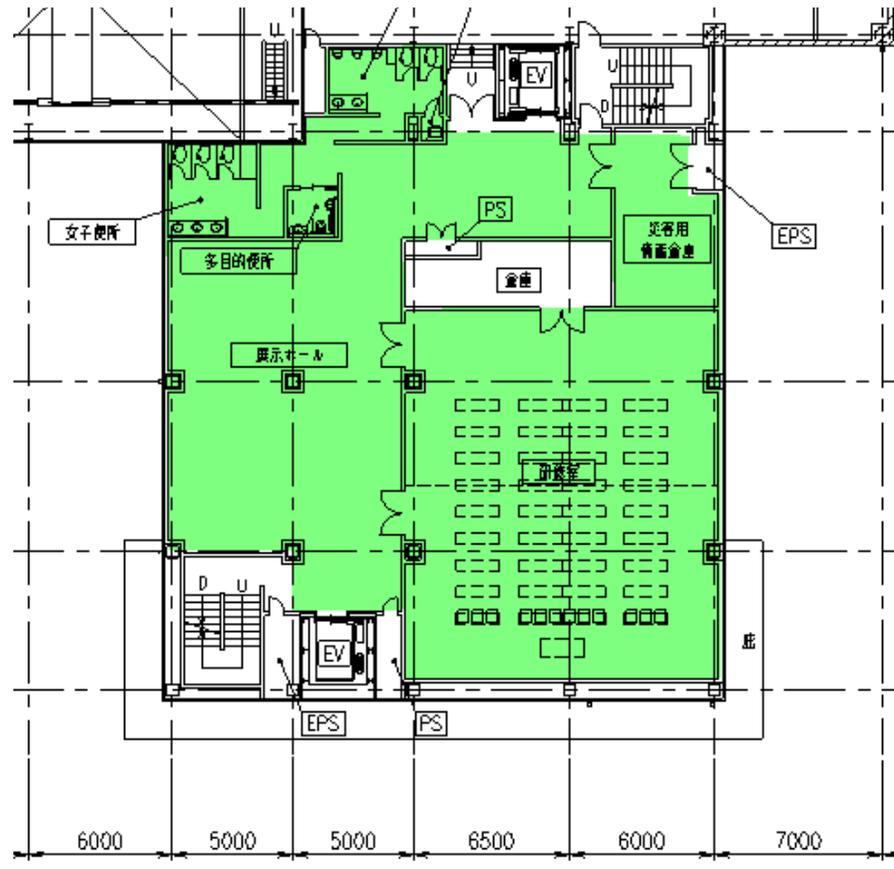
避難誘導

- ・施設の運営管理業者が行います。
- ・施設は24時間稼働しています。
- ・スムーズな避難が可能となるよう、敷地内には案内看板等を設置します。

物資の提供など

- ・市と事業者が協力して行います。
- ・住民の方々にもご協力をお願いいたします。

避難場所のレイアウト



- 管理棟の3階が避難場所となります。
- 最大200名が避難可能です。
- Wi-Fiや携帯充電器などを設置します。
(電源使用可能時に限る)
- 避難場所開設時においても施設の運転を継続しておりますので、避難場所以外の作業エリアに立ち入りはできません。

地域の防災活動等への参加

- ・ 事業者が公民館などで開催されている「防災講座」等に
参加することで地域の住民の方々との交流を図り、
地域住民の方々と協力して防災活動への理解を深めます。
- ・ 事業者が定期的に防災訓練等を開催する予定です。
地域の自主防災組織等へ事前連絡のうえ、
要望があれば合同で訓練を実施可能です。